

8/23

第一保育園・第二保育園で年長児宿泊保育

みんなと楽しくお泊まり体験



おやすみなさい(第一保育園)

お外で楽しく(第二保育園)

第一保育園、第二保育園では年長児のお泊まり保育を実施しました。これは、園児が家庭から離れて、お友達や先生と一緒に一晩を過ごし、規則正しい生活を体験するために行っているもの。

両園ともこの日は、園児たちがお手伝いをしながら作ったカレーライスで腹ごしらえ。その後は園庭で、本部役員さんの協力で暗くなるまでゲームや花火を楽しんだほか、園内での宝探し大会などに参加し、思い出に残る楽しい一晩を過ごしていました。



みんなでカレー作り(第一保育園)



カレー美味しいです(第二保育園)



夜の花火は最高(第一保育園)

8/25

スポーツ少年団剣道が座禅体験・懇親会
心を無にして気持ち新たに

昭和剣道連盟(林勝美会長)の主催で、村剣道スポーツ少年団のバーベキュー懇親会を開催しました。

この会は、スポーツ少年団などで剣道をしている子どもから大人まで、また、剣道に興味のある人などの参加を募り、剣道の楽しさを知ってもらうために、川龍寺(貝野瀬)の協力で行われたもの。

この日は、まず全員で座禅を体験。姿勢を正して精神統一を行った後は、バーベキューやスイカ割りなどで楽しい時間を過ごしていました。



座禅を体験する参加者の皆さん

8/1

第二保育園でおまつりごっこ
伝統の地元みこしでわっしょい

第二保育園では、毎年恒例となっている「おまつりごっこ」を行いました。

今回は、例年とは異なり、地元の赤城原地区が所有する立派なみこしが、同地区や松ノ木平地区の小中学生や有志の方々に担がれながら保育園に登場しました。法被を羽織った子どもたちは、本格的なみこしに大喜び。地元の人たちのサポートを受け、「わっしょい! わっしょい!」と元気なかけ声を上げながら、みこしを担いでいました。



元気いっぱいみこしを担ぐ地元の人々と園児たち

8/21 社会人地区対抗野球大会 糸井チームに地区大会の切符

村体育協会(中島芳明会長)主催の第42回社会人地区対抗野球大会が行われ、決勝に進出していた糸井と川額のうち川額が棄権したため、糸井が優勝。糸井は、群馬県町内対抗野球利根沼田支部予選に出場します。



白熱した試合が展開された大会

8/23 村弓道部が大会開催 集中力を高め「正射必中」

村体育協会弓道部(岡田勝哉部長)は、村弓道場で大会を開催しました。大会には、小学生から社会人まで幅広い年齢層の人々が参加。参加者は、姿勢を正して集中し、的に向かって弓を引いていました。



的を射抜くと心地よい音が響きます

9/1 りんご・ぶどうあんびん大福村 フルーツの大福に舌鼓

赤城高原農業観光協会(保坂初次会長)の「りんご・ぶどうあんびん大福村」が糸井の滝寺りんご団地で開かれました。来場者は、あんこと一緒にりんごやぶどうを入れた大福やおやきなどを味わい楽しみました。



つきたての餅で大福を作る参加者や協会員ら

8/12 しょうわ子ども教室・週末体験 親子でなかよく木工体験

「夏休み木工体験教室」が多目的屋内運動場で開催され、33人の親子が参加。村商工会建築部会(真下美貴夫部会長)の材料無償提供と指導により、参加者らは思い思いに作品作りを行いました。



棚やイスなど思い思いの作品を仕上げた参加者

8/21 婦人会が奉仕作業 婦人会がサルビアの手入れ

村婦人会(倉澤富士子会長)は、総合運動公園付近の道路沿いに7月に植えたサルビアの草むしりなどを行いました。当日はあいにくの小雨の空模様となりましたが、手際よく作業が行われました。



サルビアの手入れに汗を流す婦人会

8/24 少年の主張利根沼田地区大会 昭和中・加藤さんが発表

少年の主張利根沼田地区大会が川場村で開かれ、昭和中学校2年の加藤恵理香さん(中内出)ら16名が出場しました。加藤さんは、今置かれた環境を見つめ、当たり前であることの素晴らしさを堂々と発表しました。



熱い思いを発表し、優秀賞に輝いた加藤さん